

正しい運転操作

エンジンのかけかた

排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。エンジンは、風通しの良い場所で行ってください。

エンジン始動は、83 - 84 ページの「始動手順」に従って行ってください。

アドバイス

• スタートスイッチを押して5秒以内にエンジンがかからないときは、一度メインスイッチを“OFF”にし、10秒くらい休んでから再びメインスイッチを“ON”にして、スタートスイッチを押してください。

これはバッテリー電圧を回復させるためです。

• 無用の空ふかしや長時間の暖機運転はしないでください。ガソリンの無駄使いになるばかりでなく、エンジン等に悪影響を与えます。

知識

• この車には、サイドスタンドを出したままチェンジを入れると、自動的にエンジンが停止するイグニッションカットオフ式サイドスタンドを採用しています。スタートする前に、必ずサイドスタンドを格納してください。

• エンジンをかけるときには、スロットルを全開にしないでください。スロットルを全開にしてエンジンを始動しようとするとうと、PGM-FIユニットが燃料の供給を停止します。